

おけがわほんぶらす

No.24

不定期発行

OKEGAWA honプラス+



子どもつうしん



桶川市マスコットキャラクター
「オケちゃん」

おけがわほんぶらす
OKEGAWA hon プラス+
スタッフがおすすめする

とく特集しゅう

「図書館にまつわる本」

こんかい おけがわほんぶらす こ
います。今回のOKEGAWA hon プラス+ 子どもつうしんは、そんな図書館の「今」
をありのままに、図書館に集まるひとたちの人生ドラマをとおして紹介します。

だい としょかん あつ じんせい
題して「図書館にまつわる本」。どうぞお楽しみください。

としょかん
みなさんは図書館をどのように利用されていますか？ ただ本を借りるところだと思っていませんか？ 利用するひとが生きているのとおなじように、図書館も時代に合わせて変化しています。

としょかん いま
としょかん
じたい あ へんか

じぶん ほん み
自分が本に見られているように感じたことはありませんか？

『つづきの図書館』

出版社：講談社 ISBN：978-4-06-216010-0

としょかん
柏葉 幸子・作
やま もと よう こ
山本 容子・絵
やま もと よう こ
やま もと よう こ



わたし ほん む あ ほん ほん わたし
私たちが本に向き合うように、本たちは本たちで私たちのことをじっくり観察しています。この本の登場人物たち(王さまや狼たち)は図書館で借りてくれた子どもたちがその後どうなったのかが気になってたまらず、文字どおり本のなかから飛び出し、子どもたちの「つづき」を見とどけようとします。

この本は、物語の「つづき」ではなく、子どもたちの「つづき」を描くという発想がまず面白いですし、そのなかで新人司書

さんと周囲のひととの交流が広がっていくところも読みどころです。

ちゅうおうとしょかん
・中央図書館に
そぞしょ
蔵書があります

としょかん
みらい
図書館には未来がある。

坂の上の図書館



『坂の上の図書館』

いけだ ゆみる・作 羽尻 利門・絵 出版社：さ・え・ら書房 ISBN : 978-4-378-01551-4

じりつせんたー・あけぼの住宅に引っ越してきた主人公の春菜は、これまで生活に余裕がなかったため図書館を利用したことありませんでした。が、あけぼの住宅の隣が図書館だったため、寄ってみるとします。そこでたまたま絵本の読み聞かせをしていたのを見た彼女は本の面白さを知ります。本を通じて友だちもでき、司書のひととも親しくなって、ゆっくりと自分の力で自分の世界を広げていきます。これがそこはかとなく感動的です。

春菜の「その後」はきっと明るい未来が待っているにちがいありません。

ちゅうおうとしょかん
・中央図書館に
ぞうしょ
蔵書があります

ほのぼの図書館ミステリー！

『晴れた日は図書館に行こう』

みどりかわ せいじ さく みやしま やすこ え 出版社：小峰書店 ISBN : 978-4-338-17415-2



主人公のしおりは本が大好き。それもそのはず、お母さんは雑誌の編集の仕事をしているし、詳しい理由は聞かされませんが離婚したお父さんは作家さんだそうなので、彼女の本好きは親譲りです。

そんなしおりが毎日のように利用する図書館（いとこのおばさんが司書をしています）で“事件”は起こります。彼女たちは少ない証拠と、関わったひとたちの話を聞いて、公共図書館での“事件”らしいソフトな決着をはかります。

読み進めるうちに図書館がどんなところなの
かも良くわかる、一石二鳥な連作短編集です。

たんこうほん ちゅうおうとしょかん さかた としょかん おかげわとしょかん
単行本が中央図書館・坂田図書館・桶川図書館に
ぞうしょ
蔵書あります ぶんこばん しゃ
ぶんこ版がボプラ社(ボプラ文庫ピュアフル)
から刊行されています

せかい け
みす
世界は決してあなたを見捨てない

『虹いろ図書館のへびあとこ』

さくらい 櫻井 とりお・著

出版社：河出書房新社

ISBN : 978-4-309-02838-5



主人公の火村ほのかは転校先でいじめにあい、学校に行くのがいやになります。代わりに向かったのは古ぼけた図書館。そこで彼女は皮膚が緑色の持病をもった司書に声をかけられ、なぞの多い少年と一緒に図書館の仕事を手伝うことに――。

登場人物たちの言動がとてもドライでリアルな感じがするところも良いですし、本好きには良く知られている作品がさらっと出てくるところも興味をそそります。また、続巻(3巻)では

本書でいじめていた女の子が主役にまわり、シリーズ全体のテーマ「世界はあなたを見捨てない」をより強く訴えるものとなっています。

・中央図書館・坂田図書館に蔵書があります

かま たの せかい 勝ち負けじゃなく楽しめる！ビブリオバトルの世界

『なみきビブリオバトル・ストーリー 一本と4人の深呼吸』

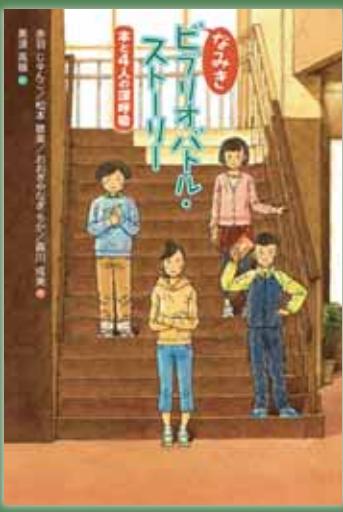
あかはね 赤羽 じゅんこ

まつもと 松本 聰美

おおぎやなぎ ちか

もりかわ しげみ さく くろす たかね え
森川 成美・作 黒須 高嶺・絵

出版社：さ・え・ら書房 ISBN : 978-4-378-01552-1



だれでもひとのまえに立って自分の意見を発表するときはとても緊張するものです。この物語に登場する4人の少年少女は、それぞれの思いをもってなみき図書館で開かれるビブリオバトルに参加することになります。

あ、みなさんはそもそもビブリオバトルってどんなことをするのか知っていますか？ この本の巻末に公式ルールも載っています。チャンスがあったら、(深呼吸ひとつして)自分の好きな本・感動した本をみんなのまえで発表してみませんか？

・中央図書館・坂田図書館に蔵書があります

としょかん 図書館は、あなたのお越しを、心からお待ちしています。

『図書館につづく道』

くさがや けいこ ちよ
草谷 桂子・著

出版社: 子どもの未来社 ISBN: 978-4-86412-129-3



しゅじんこう とうじょうじん ぶつぜんいん
主人公は登場人物全員です。登場人物のリレー形式で物語
しんこう ひがしにほんだいしんさい じしゅひなん
は進行していきます(なかには東日本大震災で自主避難してき
しょうねん かた
た少年のエピソードもあります)。かわるがわる語られていく
さいご としょかん しゅうねん きねん
ことで最後の図書館50周年の記念イベントに読者自身も参加
かん
しているような感じになります。
としょかん だいしよう としょかん きほんてき やくわり か
図書館の大小はあれ、図書館の基本的な役割は変わりませ
ん。それはただ本を借りたり調べものをする場所なだけでは
なく、ひととひととをつなぐ「交流の場」であるということです。みなさんももつ
ひろく としょかん かつよう おも
と広く、図書館を活用していただければと思います。

おかげわとしょかん そうしょ
・桶川図書館に蔵書があります

ちゅうあうとしょかん えらぶ ほん
中央図書館スタッフが選んだオススメ本

特集テーマ「図書館にまつわる本」

としょかん じかん 福本 友美子・作
『図書館のふしぎな時間』たしろちさと・画

出版社: 玉川大学出版部 ISBN: 978-4-472-05993-3

ようせい あんない としょかん
妖精に案内されて、いざ、ふしぎな図書館たんけん。

きぼう としょかん リサ・クライン・ランサム・作
『希望の図書館』松浦 直美・訳

出版社: ポプラ社 ISBN: 978-4-591-16419-8

どくしょ たの じゆう としょかん かよ よろこ
読書の楽しさと、自由に図書館に通える喜びをおしえてくれる1冊です。

びょういんとしょかん あおそら
『病院図書館の青と空』

令丈 ヒロ子・作 出版社: 講談社 ISBN: 978-4-06-527417-0

にゅういんちゅう そらは かんじやむ としょかん ほん ひら
入院中の空花。患者向けの図書館で本を開いてみると…。

み し としょかん がわ
『見たい! 知りたい! 図書館はうら側もすごい!』

小田 光宏・監修 出版社: WAVE出版 ISBN: 978-4-86621-314-9

としょかん なに 何をしているの?
としょかん どしょかん なに 何をしているの?
図書館についてたくさん知れます!

おかげわとしょかん すべて桶川市の図書館に
ほん ある本だよ! ぜひ図書館
とい さが に行って探してみてね!
どこにあるかな?
けんく 検索してみてね。



おけがわほんぶらす としょかん ほんや
OKEGAWA hon プラス+は 図書館、本屋さん、イベントスペース、カフェなどがいつしょ

になつた、みんなが楽しく学べるしせつです。イベントスペースでは、いろんな先生が来て、宇宙、南極、動植物、
かがくじっけん おし としょかん ほんや まちじゅう ねしづ よなか
科学実験などを教えてくれるイベントをやっています。図書館や本屋さんがすぐとなりにあるのでイベントで学んだ
ことを本ですぐ調べることもできるよ。

おかげわほんぶらす よてい らん
OKEGAWA hon プラス+でのイベントの予定についてはこちらをご覧ください▶



okegawa hon プラス+

おかげわマイン 3F

〒363-0022 埼玉県桶川市若宮1-5-2

OKEGAWA hon プラス+

048-786-6353 桶川市立中央図書館

発行者: OKEGAWA hon プラス+運営協議会(桶川市・株式会社新都市ライフホールディングス・丸善雄松堂株式会社)

[2023年9月]

